

(事業番号：水漁機構が通知する事業番号を記載)

水産業成長産業化沿岸地域創出事業助成金遂行状況報告書 (繰越1)

前年度からの繰越予算に係る遂行状況報告書は、当初予算に係る遂行状況報告書とは別に作成。事故繰越の場合は(事故繰越)と記載

〇〇〇〇発第〇号
令和 年 月 日

特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構
理事長 〇 〇 〇 〇 殿

当該リース事業者に係るこれまでの交付決定を記載。変更がない場合は括弧内全体を削除し、変更があった場合は括弧のみ削除。繰越の場合は、該当する計画番号の交付決定通知のみ記載。

〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇
〇〇〇〇リース事業者
代表 〇 〇 〇 〇

令和〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇〇号(及び令和〇年〇月〇日付け〇〇第〇〇〇号)で補助金の交付決定(及びその変更)の通知があった事業について、水産業成長産業化沿岸地域創出事業業務要領(令和元年5月10日付け特定非営利活動法人 水産業・漁村活性化推進機構制定)第7条の規定に基づき、その遂行状況を下記のとおり報告する。

記

左記「12月31日までに完了したもの」を含む

1 計画番号

交付申請書(又は追加交付申請書)に記載した計画番号を記載
多数の場合は別紙に記載

受注者等に出来高を確認の上記載

2 遂行状況(交付申請書記載の経費区分を記載)

経費区分	事業費	事業の遂行状況				備考
		12月31日までに完了したもの		3月31日までに完了予定のもの		
		事業費	出来高比率	事業費	出来高比率	
漁船取得・改修費	92,062,859円	73,650,282円	80%	82,856,573円	90%	
漁具等の取得・設置費	199,850,000円	139,850,000円	70%	199,850,000円	100%	
リース導入費	450,000円	440,537円	98%	405,000円	90%	

(注) 「事業費」の欄には、事業の出来高を金額に換算した額を記載すること。

繰越がある場合

返還額又は不用額がある場合